

免疫固定電気泳動				2101000	
				担当部署	
IFE				一般	
検査オーダー					
患者同意に関する要求事項			特記事項なし		
オーダーリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→免疫・自己抗体→			
	2				
	3				
	4				
	5				
検査に影響する臨床情報			特記事項なし		
検査受付時間			8 : 15～16 : 00		
検体採取・搬送・保存					
患者の事前準備事項			該当なし		
検体採取の特別なタイミング			特記事項なし		
検体の種類		採取管名	内容物	採取量	単位
1	全血	10青	分離剤	8	mL
2	他材料				
3					
4					
5					
6					
7					
8					
検体搬送条件			室温		
検体受入不可基準			1) 採取容器違いの検体 2) バーコードラベルの貼られていない検体 3) 量不足 4) 粘性のある検体		
保管検体の保存期間			2℃から8℃冷蔵保存 14日（追加検査については検査室に要問合せ）		
検査結果・報告					

検査室の所在地		病院棟 3 階 中央検査部			
測定時間		1～7 日			
生物学的基準範囲		(-) EX 一般 228 : 検査項目解説 改訂第 4 版 三菱化学メディエンス			
臨床判断値		該当なし			
基準値					単位
					なし
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値
設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし
パニック値	高値	該当なし			
	低値	該当なし			
生理的変動要因		特記事項なし			
臨床的意義		免疫グロブリンの特定クローンの増加がみられる M 蛋白血症において、そのクラス（ I g G、I g A、I g M、I g D、I g E）やタイプ（κ、λ）の型別判定に用いられる。また各血清蛋白成分の変動は、病態によって欠損や増減などの異常パターンを示し、疾患の診断および病態把握に役立つ。			